



事務局だより 10月号

第1回 女性部会準備委員会を開催しました

当センターでは、女性会員のさらなる活躍や交流機会が増えることを期待し、令和8年度に女性部会を設置することを目指しています。

女性部会では、「小物づくり販売事業の拡大」や「ワークショップ（体験型講座、交流会など）」等の事業を予定しており、女性部会を円滑かつ効果的に運営するため、この度、女性部会準備委員会を発足しました。

第1回目は9月19日（金）に開催し、小物の作品内容や販売場所、ワークショップの講座内容などについて、積極的な意見交換が行われました。女性部会設置に向け、魅力的な事業内容になるよう取り組んでいきたいと思ひます。

会議後には、商工センターにあるリサイクルショップの小物販売を視察し、スマホショルダー・布ぞうり・帯のバッグなどの人気作品や販売状況を参考にさせていただきました。

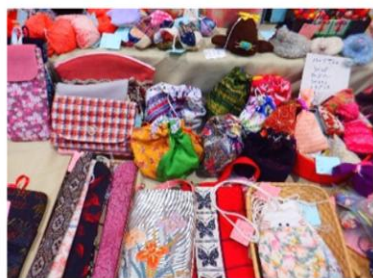
令和7年度中に、「ワークショップ（体験型講座）」を実施しますので、詳細が決まりましたら、お知らせいたします。ぜひ、ご参加ください。



委員会の様子



小物販売の視察



第26期 植木スクール修了式

9月25日（木）、シルバー人材センター本部4階研修室において、令和7年度（第26期）植木スクールの修了式を行いました。

4月21日から9月22日までの長期間にわたり、樹木医である堀口力講師の講義・実技指導などの研修を受けた受講生10人に、笹口事務局長から修了証が手渡され、「安全就業と健康管理に深く留意して、せん定作業で活躍してください。」と挨拶がありました。

また、堀口講師からは「せん定会員は植木を好きになり、楽しく仕事をしてください。」と激励していただきました。

受講生の代表から講師と事務局への謝辞で修了式は終わり、引き続き就業上の注意など、所属ごとに分かれて打ち合わせを行いました。

修了生の皆様は、早速10月からせん定業務に従事されます。これからの活躍を期待しています。



令和8年度「植木スクール」受講生募集！！

下記日程にて、植木スクールの受講説明会を開催します。植木せん定に関心のある方は、ぜひご参加ください。

日時 令和8年2月19日（木） 10:00～11:30

場所 本部4階研修室

受講要件等、詳しくは令和8年1月発行の「ひろしまシルバーだより 第133号」（ホームページ）に掲載します。

電話 082(223)1156

担当 業務第二係 船本、上田



接遇マナーについて

～ 会員の皆様お一人お一人がシルバー人材センターの代表です ～

日頃よりお仕事にご精励いただき、ありがとうございます。

接遇・マナーを守ってお仕事に取り組んでいただくことで、皆様の印象や信頼度が高まるとともに、シルバー人材センターのイメージや信頼度も高まります。自分がどのように行動すれば、相手が「心地よく感じられる」のか考えて、安心・理解・納得・協力につながる対応を心がけましょう。

あいさつの基本

あいさつは、相手との関係を良好にするための大切なコミュニケーションツールです。

ポイント

- ・相手の目を見て あかるく 元気に
- ・いつでも どこでも 誰にでも
- ・自分から先に声をかけ
- ・継続して バラツキなく

もう一言を添えて、相手への心配りを伝えましょう。

感じの良いあいさつは、会話と人間関係をスムーズにする大切な瞬間です。



トラブルへの対応

相手にもトラブルの原因があったとしても、対応する側の言葉遣いや態度が不適切だと、相手に対して理解・納得・協力をしてもらうことはできません。

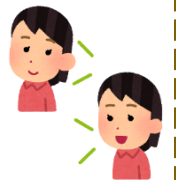
- ・まずは、不快な思いをさせたことに対して謝りましょう（お詫び）
- ・状況を把握しましょう（聴く・訊く）
相手の話をしっかり聞く
相手に敬意をもって説明する
- ・シルバー人材センターの担当者へつなぎましょう



聞き方と伝え方

「聞き方」や「伝え方」は、お互いのコミュニケーションを円滑にし、相手に「安心感」や「満足感」を感じてもらえる大事な要素です。正確な仕事にもつながります。

- 聞くときは 相手の目を見て あいづちを打ちながら 関心を持って
伝えるときは 丁寧に ゆっくり はっきりと
誤解をされないように あいまいな言葉は使わないで
※ 聞くとき、伝えるときは、いずれもしっかり確認しましょう



説明が同じでも、表現のしかたで印象が大きく変わります。言葉を選んで伝えましょう。

	×	○
否定形 ⇒ 肯定形	そこには止めないでください	奥の左側に お願いします
命令形 ⇒ 依頼形	もっと大きな声で話してください	もう一度 お願いできますか
可能な限り具体的に	ちょっと待ってください	確認してまいります 少々お待ちいただけますか

「できません」「ダメです」「違います」など禁止用語は使わないようにしましょう。

「お手数ですが…」「恐れ入りますが…」などクッション言葉を使いましょう。

適正な情報の取り扱いをお願いします。

就業中に知り得た内容（情報・知識・資料など）は、就業中はもとより、退会後でも、一切漏らさないでください。

会 員 拡 大 の 取 組

出張入会相談会

9月2日（火）にゆめタウン広島で、また、9月24日（水）に紙屋町シャレオで出張入会相談会を開催しました。今回も(株)ワーキングプランニング主催の「お仕事相談会」にブース出店する形での実施となりました。

2日間で15人の方にご相談いただき、5人に即日入会していただきました。

多くの方が利用する商業施設や、広島市の中心部でシルバー事業をPRすると同時に、会員拡大に取り組むことができました。



出張入会説明会

9月8日（月）から9月19日（金）にかけて、吉島公民館を皮切りに、市内各所で入会説明会を開催しました。シルバーの概要と入会方法を説明した後、希望者はその場で入会手続きを行いました。

全体で34人が参加し、うち16人が当日入会されました。

次回は11月に開催予定ですので、センターでの働き方に関心のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。なお、各事務所にて随時入会受付も行っております。



女性限定入会説明会、いきいきストレッチ教室

9月26日（金）、シルバー人材センター本部にて女性限定入会説明会を開催しました。

(株)広島元気いっぱいプロジェクトの岩崎様による「いきいきストレッチ教室」を同時開催し、終始和やかな雰囲気となりました。また、現役の女性会員から、シルバーに登録したきっかけなどの体験談を語っていただき、参加者が熱心に耳を傾けておられる姿が印象的でした。

説明会には6人が参加し、うち1人が入会されました。



襖・障子張替え講習

9月10日（水）、シルバー人材センター本部にて襖・障子張替え講習を実施しました（県連合主催）。

この講習会はシルバーに興味を持っていた市民の方を対象に実施しています。ご家庭での襖、障子をきれいに張替える方法とともに、シルバー事業についても紹介しました。

今回はお越しいただいた6人の方へシルバーのPRを行いました。



就業拡大の取組

就業開拓用パンフレットを新しく作成しました

シルバー会員の就業機会拡大を目的として、センターを利用するメリットや、ご利用の流れ等を分かりやすくまとめた新しいパンフレットを作成しました。このパンフレットを活用して、就業開拓推進員や職員により企業等を訪問するほか、広島市内の企業、事業所等へ配付します。今後もより多く、多様なお仕事をいただけるよう努めてまいります。



就業開拓推進員会議

9月22日（月）、本部で就業機会の拡大についての会議を行いました。今年度3回目の開催となる今回の会議では、職員から募った就業機会拡大に関するアイデアをもとに、今後の取り組みについて協議しました。今後もより多くのお仕事を会員の皆様に提供できるよう、センター一丸となって就業機会の拡大に取り組みます。

転倒防止講座開催のお知らせ

初開催!!

転倒防止講座を開催します

【共催：広島市中保健センター】

近年、就業中および就業途上の転倒事故が多く発生していることから、会員の皆様を対象として、以下の日程で転倒防止講座を開催します。

	日 時		場所
①	令和7年11月 4日（火）	14：00 ～16：00	シルバー人材センター本部 4階研修室
②	令和7年11月11日（火）		
③	令和7年11月25日（火）		
※ 3回で完結する内容のため、全回出席可能な方優先			

受講料
無料お～



○定 員 30人

○内 容 講義、歩行測定、体力などの各種測定、歩行実技（屋外ウォーキング含む）

○持参物 飲み物、タオル、帽子（屋外ウォーキング用）

※ 動きやすい服装、靴でお越しください。

※ 正確な歩行測定を行うため、なるべく**明るめの服装**でお越しください。

○申 込 シルバー人材センター本部 082（223）1156 （担当：企画係 中村、野村）



広島市高齢者作品展に参加しました



9月13日（土）、広島市まちづくり市民交流プラザで、「高齢者作品展 達人たちの夢 2025」が開催されました。

当センターからは、ソーイング班の会員が、5階研修室で製作品の展示・販売を行いました。

帽子、ワンピース、作務衣などの服飾品をはじめ、普段使いにぴったりのエプロンやまくらカバー、様々なデザインのカバンや帯をリメイクした華やかなトートバッグなどが会場を彩りました。

それぞれの会員が個性を発揮した多彩な作品が並び、商品を選ぶお客様の楽しそうな声が会場に響いていました。

今後もソーイング班は、いろいろなイベントに参加予定です。メンバー全員が次回に向けて、張り切って製作に励まれています。



◆次回ソーイング班出展予定◆ 安佐南区民まつり

日時 11月2日（日）
10:00～15:00

場所 安佐南区民文化センター

皆様ぜひお誘いあわせの上
お越しください！



交流カフェ

高齢者いきいき活動ポイント対象事業（1ポイント）

いきいき

毎月、第1営業日に本部事務所にて交流カフェを開催しています。

女子会やニュースポーツ、切り絵同好会などのイベントも実施しておりますので、皆様ぜひお気軽にご参加ください。

（佐伯支部は第3金曜日にカフェのみ開催しています）



切り絵が大変好評です！
是非ご参加ください！



また、Smile to Smile 相談会も同時開催しております。

- ◎ 登録したいけど登録方法が分からない
- ◎ 数年前に登録して以降操作していないため、ログイン方法やパスワードを忘れた

その他ご質問等ありましたら、お気軽にお立ち寄りください。

次回開催日

本部4階研修室

日時: **11** 月 **4** 日 (火) 9:30~11:30

佐伯支部

日時: **10** 月 **17** 日 (金) 9:30~11:30

「Smile to Smile」
未登録の方へ

スマイル トゥ スマイル

会員専用サイト「Smile to Smile」 相談会を開催しています!!



《その場ですぐ登録できます》

登録方法や使い方が分からない方は、ぜひご参加ください

- ・「Smile to Smile」の登録や使用方法を支援する**会員サポーター**が懇切丁寧に対応します。
- ・相談会は、以下のとおり各事務所で開催します。来所される場合は、事前にご連絡いただくとスムーズにご案内できます。

開催場所	開催日	時間
本部	①11月 4日(火) ②11月13日(木)	①9時～12時 ②14時～16時
北支部	11月12日(水)	14時～16時
佐伯支部	11月19日(水)	9時～12時
安芸出張所	11月12日(水)	14時～16時

《会員サポーターが登録を支援します》

これまで本部及び各支部・出張所で、あわせて
81回開催し、**251人**の会員さんに登録や
使い方のサポートをしました。



- 当センターでは、フリーランス法に対応するため、会員の皆様の仕事の内容などの就業条件は、原則として会員専用サイト「Smile to Smile」でお知らせすることになります。
- 「Smile to Smile」を利用するには、あらかじめ会員の皆様ご自身での登録が必要です。登録をすると、センターから依頼した仕事の内容をいつでもスマホ等で確認ができるうえ、配分金の明細(※)や、センターからのお知らせなどをご覧いただけます。
- 未登録の場合は、書面での郵送や手渡しとなり、時間や来所の手間がかかりますので、できるだけ早く「Smile to Smile」の登録をお願いします。
- 登録のための関係資料について、令和6年8月末時点で未登録の会員には、【ひろしまシルバーだより第129号】(令和6年9月送付)に同封しています。また、令和6年9月以降に入会された方には、**会員証に同封する形**でお送りしています。

※ 配分金の明細は、令和7年4月以降の郵送を廃止し、「Smile to Smile」によりご確認ください方法へと移行しています。

※ 未登録の場合でも、就業などの会員活動に影響はありません。

事故発生状況



安全はすべてにおいて優先する

(各年度9月末現在)

区分	令和7年度	令和6年度	差
傷害事故	20件	13件	7件
賠償事故	10件	13件	▲3件
計	30件	26件	4件



今年度の9月末現在の事故発生件数は、昨年度の同時期と比較して4件増加しています。9月は1か月で7件の傷害事故が発生しており、中には8月に続き、電動の剪定ばさみで指を切断するといった重傷の事故も発生しました。

また、就業途上で転倒して負傷するといった事故も頻発しています。就業中のみでなく、お仕事の行き、帰りの道中のおいてもけが等に充分注意しましょう。

★10月の安全スローガン

慣れた作業 どんなときでも 気を抜くな



シルバー事業普及啓発促進月間 ボランティア募集！！

さわやかな秋の日、まちの環境美化とセンターのPRと一緒に取り組みませんか。

参加ご希望の方は、下記の申込先にお電話ください。

2時間程度です

高齢者いきいき活動ポイント対象事業（2ポイント）

◆ 基町中央公園東側等(清掃)
そごう広島店前(ビラ配り)
日 時 10月25日(土) 9:30～
集合場所 シルバー人材センター本部
申込先 本部 082(223)1156

◆ スポーツ・レクリエーションフェスティバル会場
広島広域公園(清掃)
日 時 10月12日(日) 8:30～
集合場所 広島広域公園第一駐車場公衆トイレ付近
申込先 北支部 082(815)5251
※ 駐車場はご利用できません。

◆ JR 海田市駅 南北駅前広場・ひまわり大橋
(清掃及びビラ配り)
日 時 10月18日(土) 9:30～
集合場所 JR 海田市駅南側 ひまわり大橋
申込先 安芸出張所 082(822)0300

◆ JR 五日市駅 南北駅前広場
(清掃及びビラ配り)
日 時 10月25日(土) 10:00～
集合場所 JR 五日市駅南口(歩道内)
申込先 佐伯支部 082(922)0520



転倒事故予防について(4回目)



転倒予防についてのシリーズ掲載も4回目となりました。このシリーズの記事は三宅産業医にご協力をいただき、令和7年7月号から掲載しています。

4回目となる今月号は、先月号に引き続き、**転倒を予防する“ちょいトレ”**を紹介します。自宅でも簡単にできるトレーニングなので、実践して転倒を予防しましょう。

この転倒予防についての記事は複数回にわたりシリーズ化して掲載します。今後も転倒予防に役立つ記事を掲載しますので、ぜひご覧ください！

転びにくい“からだ”をつくるための ちょいトレ **ゆるゆるひざ曲げ**

① イスがあるようなつもりで、お尻をひき、
1、2、3 と声をだしながら
ゆっくりとひざを曲げていきます。

いち、に、さん

② 立ち上がる時も同様に
ゆっくりひざを伸ばします。

上半身は
前に倒すように

おしりを後ろに
ひく感じで

(①、②を各3回)

無理に深くまで、
しゃがまない



身体教育実践研究センター 主任研究員 土浦口 尚 氏



健康 ぷらざ

医療的ケア児に理解を

東京都立小児総合医療センター在宅診療科 部長
東京都医療的ケア児支援センター多摩 センター長

富田 直

企画：
日本医師会

No. 593

医療的ケア児とは

日常生活を送る上で特別な医療の助けを必要とする子どもたちがいます。医療的ケア児といいます。このような子どもたちは、例えば、機械を使って呼吸を助けたり(在宅人工呼吸器)、胃まで通じる管によって栄養を摂取したり(経管栄養)、口や鼻から痰や唾液を吸引したり、出にくいおしっこを管で抜いたり(導尿)します。



医療的ケア児を支える施策

先天性の疾患を持つ赤ちゃんや出生時のトラブルに見舞われた赤ちゃんを救うことができるようになったことに伴い、医療的ケア児が増加し続けています(図)。このような子どもたちを支えるために、2021年に「医療的ケア児支援法」が制定されました。この法律は、医療的ケア児とその家族が安心して暮らせるように、国や自治体が支援を行うことを定めています。例えば、学校や保育園で、医療的ケア児の受け入れを進めたり、看護師などの専門スタッフを必要時に配置することが求められています。

また、各都道府県には「医療的ケア児支援センター」が設置されています。このセンターは、医療的ケア児やその家族、そして支援する人や支援したい人が相談できる場所です。「医療的ケア児等コーディネーター」という資格を持つ専門スタッフがいて、情報を提供し、福祉や医療機関、自治体等と連携して必要なサポートを行っています。

みんなで助け合う

日常的に特別な医療の助けを必要とする子どもたちが安心して成長でき、家庭や学校での生活を楽しく送るためには、周囲の理解と支援がとても大切です。このような子どもたちに対し、どのようなサポートができるかを考え、みんなで助け合い、社会全体で支えることが求められています。医療的ケア児に対する理解を深め、温かい支援の輪を広げていきましょう。

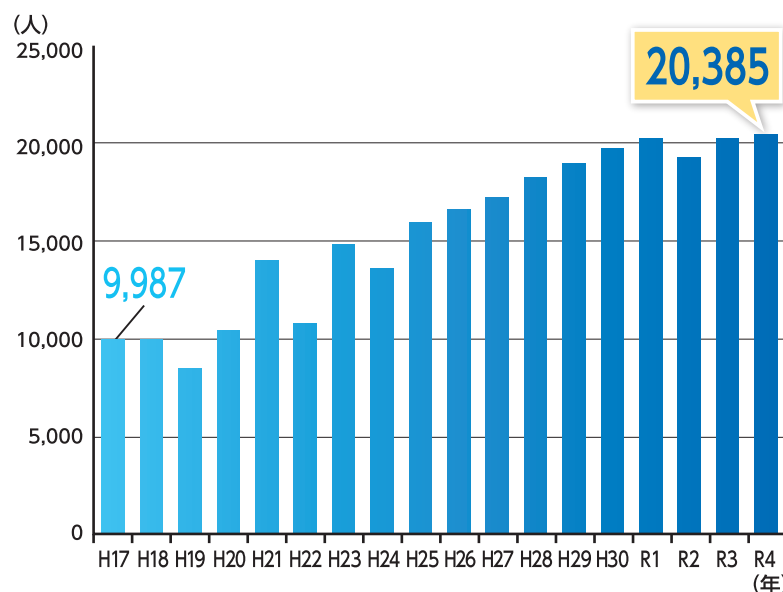


図 在宅の医療的ケア児の推定値(0～19歳)

「医療的ケア児とその家族に対する支援に関する調査—小学校における医療的ケアの実施体制の構築を中心として—」
結果報告書(令和6年3月 総務省行政評価局)より



協同労働学習会(安佐北区)のご案内

協同労働学習会を、令和7年10月22日(水)10時から安佐北区民文化センターで開催します。今回は、安佐北区で活動されている協同労働団体『おいでよ うおきり』の活動内容の紹介などがあります。地域課題の解決に向けて仲間と取り組む働き方について、学んでみませんか。

ホームページ：<https://kyodo-rodo.jp/news/details/000501.html>

令和7年度広島市協同労働促進事業

「協同労働」学習会

ー 住民が支え合うまちづくりー



令和7年(2025年)
10月22日(水)10時～12時

会 場 安佐北区民文化センター 2階 大会議室
(広島市安佐北区可部7丁目2-8-25)

地域課題の解決に向けて、仲間と取り組む働き方を学んでみませんか？
この度は、農業を通じた地域活性化事業を行う団体『おいでよ うおきり』の活動内容を紹介します。

広島市 広島市協同労働支援センター

無料

参加費無料



● ゲストスピーカー

おいでよ うおきり

代表 政田 俊明さん

(安佐北区安佐町久地)

安佐北区で希薄になった地域の繋がりや耕作放棄地の景観を再生するために、遊休農地を活用した野菜などの栽培、農業体験イベント開催などによる多世代交流の場づくりを行っています。

参加費：無料

※ 参加をご希望の方は、広島市協同労働支援センターまでお申し込みください。

協同労働団体交流会を開催しました

10月8日(水)、JMS アステールプラザにて今年度第1回目となる協同労働団体交流会を開催しました。30人近い参加者の中、令和5～6年度立ち上げ団体の紹介や、安佐南区の協同労働団体『すまいるワーク』の中村事務局長による「話し合い」をテーマとした事例発表、グループに分かれての意見交換が行われました。

参加者からは「団体が増え、事業内容が多彩になっているのが良い」「活動の様子が参考になった」などの感想をいただきました。



広島市協同労働支援センター

〒730-0005 広島市中区西白島町2-3-9

電話番号 082(554)4400 (土日祝を除く 8時30分～17時15分) F A X 082(554)4401

ホームページ <https://kyodo-rodo.jp>

E-mail kyodo-shien@sjc.ne.jp